

komaeの仲間

会員募集

フォークダンス

毎週・第2・4回9:30～11:30中央公民館。プロの指導で世界中のフォークダンスを練習。年齢に関係なく楽しく一緒に、健康を維持しませんか。見学大歓迎 月1,500円 入会費1,000円 円FDフラミンゴ ☎・FAX3489-1928野口

社交ダンス

毎週19:00～20:00月4～5回野川地域センターホール。ダンス音楽にのり身体を動かし、健康と美しいダンスをしてみませんか。初心者の方もどうぞ。男女年齢不問ダンスシューズ（運動できる上履き可） 月2,500円 円ステップ2 1 ☎・FAX3480-6307石井

ソーシャルダンス

毎週13:00～15:15月4～5回野川地域センターホール。週に一度美しくきれいなダンスを目指しております。初心者の方、

どなたでも仲間が待っています。男女年齢不問ダンスシューズ（運動できる上履き可） 月3,000円 円アトリエ ☎3489-9108平沼

太極拳&PC

毎週4回10:00～12:00中央公民館和室。メタボ解消には太極拳が一番、ボケ防止にはパソコンが一番、人生、元気で、長生きが一番 半年1,000円（入会時） 円狛江太極拳&PC同好会 ☎3489-4892加藤

リズム体操

毎週10:00～12:00（月4回）狛江セントラルハイツ1号棟1階集会室。音楽に乗ってトリム・ダンス・ストレッチ・腹筋運動で楽しく体を動かしませんか。見学大歓迎どなたでも 月4,000円、保険（年間）600円 入会費3,000円 円マイ体操 ☎・FAX3430-6303加藤

手織り

毎週4回13:30～16:30中央公民館。卓上織機を使い作品作りが楽しめる

四季の会着付教室

日本の伝統的な和服を仲間と楽しみながら1人で着られるようにと毎月3回、金曜日午前中に市民センター和室で開くサークル。季節ごとにテーマを決め、自前の着物や帯、装具を使って装いを学ぶ。例会では、まず自前の着物を着てから、2、3人に分かれてモデル役を交代して帯の結び方などを実習する。全くの初心者の場合は、講師が下着のつけ方からていねいに指導、タオルなど簡単に用意できるものを使い、体型に合わせて、若向きから粋な着方まで目的に合わせた着付けのコツを体験する。同会は、多摩川べりに住む和服の着付教室主宰者が、昭和49年の多摩川水害の際、自宅流失を免れた幸運を市民に返したいと始めた無料着付け教室がきっかけ。教室に通っていた赤荻垂穂さん、武石幸子さんから受講生が、約20年前に指導者が亡くなった後、自主勉強会として発足、初めは自分たちの技術向上が主だったが、市民センター利用者などから「教えて欲しい」との声が多数寄せられ、指導することになった。同会では、国際交流協会の新年の集いや大学生の三曲演奏会などで着付けのボランティア活動なども行っている。2月の例会は6日・13日・20日の10時からで、帯の粋な変わり結びがテーマ。入会金は1,000円、月会費は2,000円で会員を募集中。問い合わせは四季の会 ☎3489-7891武石さん。



ます。15日まで中央公民館2階ショーケースで作品展示中 月2,500円（材料費別） 円手織りの会 ☎3489-5433五十嵐

音楽隊

月第2・4回13:00～17:00野川地域センター。楽器ベース募集。経験者 月1,000円 円ともしび音楽隊 ☎3489-0201五十嵐

アートクレイシルバー

毎週第2回13:30～16:30（2月のみ19日）9:00～12:00中央公民館。銀粘土を使ってオリジナルアクセサリを作ってみませんか。体験もできます 月3,000円 円KANON狛江 ☎・FAX3488-5916藤田

フラダンス

毎週14:40～15:40、毎週19:00～20:00中央公民館または西河原公

スポット

江戸時代の民家・長屋門・土蔵 貴重な資料次々見つかる

移築前に市民が調査や見学会 狛江市元和泉の江戸時代の民家・石井家住宅の主屋、長屋門、土蔵が、立川市の国営昭和記念公園に移築・保存されることになり、昨年11月からことし3月までの予定で調査と解体が進められている。

石井家は、初代が江戸時代前期までさかのぼる旧家で、名主も務め、水車業や酒、塩、油、しょう油などの小売りも行ってた。家屋は何度かの改造を経ながら守り続けられてきたが、



主屋の小屋組を見学する市民

耐震性などに問題があり、保存していくこと

が難しいとして、公園へ寄贈することになった。園内の「こもれびの里」に復元し、水車、水田、炭焼きがまなどと合わせて谷戸の暮らしを再現することとしている。

寄贈の話がまとまったことから、その話を聞いた市民が、貴重な古民家を解体時に詳しく調べ、地元に永く記録を保存しようと「狛江市指定文化財石井家住宅を記録にとどめる会」（井上孝会長）を結成した。市の「新しい風」補助金を受けて、見学会の開催やニュースの発行などを行っている。

見学会は、解体に着手する前の11月30日を皮切りに、12月14日に土蔵と民具、1月18日に主屋骨組みの見学会が催され、訪れた多くの市民たちは熱心に説明を聞きながら、農村地帯だったころの暮らしと長い歴史をしのんでいた。2

月下旬に長屋門骨組み見学会、3月13日～19日に泉の森会館で講演と民具や骨組みなどの写真パネルなどの展示会を開く。

同会会員で建築史家の稲葉和也さんの話では、石井家住宅の主屋は18世紀後半に建てられたとみられる。今回の調査でオクノマの普請帳が見つかったため、主屋の移り変わりがかなり明確になったという。普請帳などの資料から、建設当初はヒロマ型だったと考えられ、オクザシキ、ナカノマ、ナンド2室、ヒロマ、ガイドコロ、ウマヤがあった。明治25年にナカノマからオクザシキが改修され、中廊下型に変わり、それ以前の明治初期にも、小屋裏で蚕を飼うための改修、馬屋から蚕室への改造などが行われたという。

長屋門は名字帯刀が許された名主の家などで建てられたもので、石井家の格式をしのばせる。江戸後期に造られたと推定され、入口の右手が年貢米などを保管する蔵屋、左手の土間は村



解体前の主屋



長屋門の裏側

所有の道具類や高札などを収めたという。

土蔵は明治初期に建てられたとみられ、火災などから守るため、貴重品を収めた。屋根は3棟ともかつては茅葺きだった。

また、石井家には名主を務めていたころの古文書に加え、衣類、タンス、長持、明治時代のお膳や皿などの生活道具、多摩川の砂利取り道具、養蚕や農業の道具など、多彩な民具が残っており、貴重な文化財として調査が進められている。

問い合わせは石井家住宅を記録にとどめる会 ☎3480-2543石川さん。

土蔵

商店街

◆コマエリアが現金3,000円などの当たるクイズを実施

狛江市内の店や事業所の情報を提供する地域コミュニティサイト「コマエリア」(http://www.komaeria.com/)のアクセス数が平成19年3月の開設以来10万人を突破したのを記念して、1日から15日まで感謝クイズを行う。

クイズは、コマエリア掲載店舗ページの「商品」「メニュー」「情報・サービス」「ご案内」欄のなかにまぎれこんでい

るコマエリアのキャラクター黄色い「こま犬」のイラストを見つけて、その掲載店舗の名前を5つ答えるという簡単なもの。

クイズの正解者のなかから抽選で、現金3,000円、仙川湯けむりの里入浴券が各20人にプレゼントされる。参加は「コマエリア」を閲覧できればだれでも可能。詳しくはトップページに掲載されている。問い合わせは ☎3489-0178狛江市商工会。



こま犬

わっこ広告 手軽です。

商店・会社・商品のPR、求人、イベント・催事の告知、教室・塾の生徒募集などにご利用ください。

掲載料金は1回1万円から (消費税・制作費含む。料金はスペース・回数によって変わります)

申し込み・問い合わせは ☎03-3430-6617 NPO法人 k-press

「komaeの仲間」は市民活動団体の情報コーナーです。

掲載ご希望の方は事前に登録が必要です。市役所2階地域活性課(☎03-3430-1111)で受け付けています。3月号の原稿の締め切りは2月5日です。

●記事中の記号●対象、●定員、●入会金、●月会費、●年会費、●参加費、●無料、●持ち物、●申し込み、●問い合わせ先、●Eメール、●HPホームページ、●後市または市教育委員会後援●健康、●スポーツ、●音楽、●芸能、●文芸、●教養、●交流・地域、●お知らせ

●お願い●原稿は地域活性課などに置いてある所定の用紙を使用し、文字を崩さず、はっきりとお書きください。また、名前、団体名、日付、住所、電話番号などに誤りがないようご注意ください。スペースや表現・表記の統一などの関係上、原稿を修正したり、短くする場合がありますので、ご了承ください。